



久慈を代表する銘菓「ぶすのこぶ」。ネーミングも食感も楽しい一品

創業昭和5年の老舗菓子店 久慈を代表する銘菓「ぶすのこぶ」

沢菊は昭和5年創業の老舗菓子店。和洋様々な菓子は評判も良い。久慈を代表する銘菓「ぶすのこぶ151円」は、アイヌ語の地名から命名。一昼夜蜜漬し練り上げた小豆あんバター時雨種をまぶし、高温でさっと焼き上げており、みつちりとつまったあんこは食べ応え十分。また、プレミアムのだ塩を使った「海女の塩プリン3個入り1,155円」は、濃厚な卵やバニラの風味に程よい塩気がアクセント。



滑らかな旨さの「海女の塩プリン」

特典

※本誌ご持参の方、1冊につき1名様のみ利用可

※特典の利用には、冊子の持参が必要です。コピーや出力等は対象外です。

お菓子購入の方にお菓子1個プレゼント



おかげさまで創業 90周年を迎えることができました。これからも地域に根ざしたお菓子作りを頑張っていきたい思います。

本店・外商統括 越戸 孝昭



コメントの動画は
コチラから



☎ 0194-52-3555
住 久慈市十八日町2-1
営 9:00~19:00
休 無
P 6台

沢菊

